

# ① 広報のほりべっ

喜びにわく  
子どもたち



町営プールは  
大にぎわい

今年の水泳シーズンにまにあわすため、昨年四二七万円をかけて建設した町営プールは、連日、子供達でにぎわっております。

このプールは、みなさんが健康にたくましい体を作るためにじゆうぶん活用していただくことが目的とあって、水泳シーズンだけなわとなった今日、各小中学校の生徒達は、新プールのばい水しぶきを上げ、元気に楽しんでおります。

『毎月十日は防火の日』

火の始末

人にたのむな

任せるな

町史編さんシリーズ

古 老 回 顧 座 談 会 その13

登 別 温 泉 会 場

石川 支笏洞爺国立公園は大正十年に話...

寺小屋から始まった温泉小

この盛大なまつりの主な行事を... 週末もは限り、一家おそろいで...

「支笏湖と洞爺の間に登別があるのだからこれではいいのではな...

登別温泉地獄まつり

行事も盛大に 八月 二十七日 二十八日 二十九日

- 二十七日(土) 十三時/開祭式(特設舞台)...

二十八日(日)

- 十三時/登別北海太鼓(特設舞台)...

農業委員会委員さまる

- 津村 柳二(川上) 南 輝雄(千才) 相良 菊次(米馬)...

秋吉 馬鉄時代で、未だに恐ろしいと思うことは、春先の道の悪い時、枕木と枕木の間の土が流れて...

秋吉 そうです。ブレーキだけで調節して、中登別でも止まらないで脱線させない様にして、今の臨海温泉の方を通過して登別駅まで行くのです。よくあんな冒険的なことをやったものだと思います。

秋吉 それはずっと後で、お寺で買った寺小屋が最初、それから購販の前で登別小学校の分校になり...

秋吉 向い側から購販の所へ移りそれから国立病院の所へ行つて、そして現在の位置になったのです。

# あなたは永久選挙人名簿に — 洩れていませんか —

## 永久選挙人名簿の縦覧 をします

八月二十五日まで特別  
六月二十日現在  
で、選挙資格調査  
を、調査員が各家庭  
を訪問し、さらに  
六、七月の広報や回  
覧板でくわしくお知  
らせしましたが、ま  
だ調査票を提出され  
ていない方は、八月  
二十五日まで必ず  
提出して下さい。  
尚、用紙その他記  
入の方法等について  
は役場住民課、又は  
各支所にお問い合わせ  
下さい。

## 塵芥手数料の納入に ご協力下さい

町の清掃事業は、開始以来今年  
で五年目をむかえ、今後輝やか  
く発展する町では今年より清掃事  
業を一般会計から特別会計に切り  
はなし、より一層みなさんの協力  
を得て、町の清掃とその美観を保  
ち、生活環境を衛生的、健康的に  
していきたいと思ひます。

そこで、この機会に清掃事業の  
目的をみなさんに充分理解してい  
ただくため現在の現状を説明しま  
す。  
町の清掃事業は、特別清掃地域  
の適用を受け、地区内のすべての  
清掃義務者は、汚物を勝手に処分

八月二十六日～九月九日  
調整した永久選挙人名簿の縦覧  
を次の期間行ないます。  
この期間内に必ずご自身が名簿  
に登録されているかをよく確認し  
て下さい。

もし名簿にもれていないと選挙の  
とき選挙権の行使ができま  
せんので、必ず確認下さい。

### 縦覧期間及び時間

八月二十六日から九月九日まで  
の十五日間、午前八時三十分から  
午後五時まで（土曜日は正午まで  
）場所

役場住民課及び各支所

なお、永久選挙人名簿に登録さ  
れていないときは、異議の申出（  
九月十日から九月二十九日まで）  
ができますので、期間内に役場住  
民課か各支所へ必ず申出下さい。

しないで、町の収集計画により清  
掃美観の保持と生活環境を衛生的  
且つ健康的にすることに務めなけ  
ればならないため、清掃事業を支  
障なく円滑に行なうため、収集計  
画による手数料を、各納期毎に完  
納していただくかねばなりません。  
町の人口が毎年増加していき、現  
在では、手数料の対象戸数もふえ  
今迄通りの納入を続けていくと多  
大の費用及び手数料がかかります。  
町では、出来る限り納入しやす  
いよう、町内会単位の団体扱いな  
どをして、昭和四十四年四月  
現在で、塵芥処理地区五五町内会  
の内二三町内会が一括納入してお  
ります。

どうぞ、事情をおくみとり下さ  
って、清掃事業にご協力下さるよ  
うおねがいします。

## 身体障害者の出張判定 を行ないます

九月十二日（月曜日）、白老町  
生活館において身体障害者の出張  
判定及び更正相談を行ないます。  
判定とは身体障害者の方々の補  
装具の交付、修理あるいは援護施  
設の入所等の必要の可否を決定し  
無料で器具や援護施設を貸出して  
不自由さを出来るだけ軽減しよう  
というものです。

受診希望の方は八月二十日まで  
に、役場住民課、各支所、地区の  
身障理事に申込み下さい。

## 物品税が 免税になります

②自動車運転免許証の交付を  
受けているもの  
・免税手続  
・運転免許証をおもちになり、  
所定用紙（税務所等に備付）  
に下肢等不自由者の証明を登  
別町長より受け、これを自動  
車販売業者に提出下さい。  
尚、その他詳しいことは住  
民課へお尋ね下さい。

## 明るく豊かな農村 建設運動を進めよう

ことしから、農家のみなさんと  
ともに、関係機関の協力を得なが  
ら「明るく豊かな農村建設運動」  
を進めています。  
最近一部に、農家がほかの産業  
より割が悪いものであり、前途に  
もあまり見込みがないという悲観  
的な考え方があり、その結果農業  
をなれて都会にでていく人があ  
るなど、とくに農村に沈みがちな  
気分がみられます。

ところが、食糧を生産する重要  
な土地として、今後ますますその  
役割りがふえていくものと期待さ  
れている農業者、とくに農村青少

## 相談内容

- ・身体障害者の診断、障害等級の  
変化
- ・補装具適合判定
- ・潜在障害者の診断、手帳交付手  
続
- ・更生医療可能検査
- ・援護施設入所指導
- ・手帳交付に伴う写真撮影
- ・更生（医療）援護に必要な助言

## 今月の 納税



●固定資産税（2期分）  
8月16日より8月31日までです  
必ず納期内に納めましょう

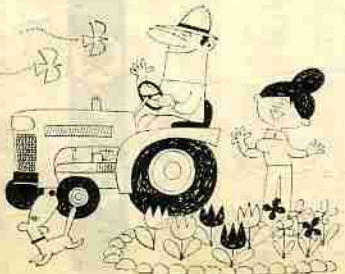
## 明るく豊かな農村建設運動

年が、農業に魅力をもち、希望と  
誇りを抱いて、明るく豊かな農村  
を建設しようという積極的な意欲  
をもつて進むことがなによりも大  
切です。

このような考え方から、農村に  
沈滞している気運を打破し、本当  
に住みよ、明るく豊かな農村を  
建設しようというのが、この運動  
のねらいです。

そこでこの運動を進めていく柱  
として次の項目をたて、これをみ  
んさんの力で実践しようということ  
にしました。

## 魅力ある農村をつくるために



明るく豊かな農村建設運動  
生活環境を美しく  
目給肥料の増産を  
すぐれた後継者づくりを

# 児童を

## 輪禍から守ろう

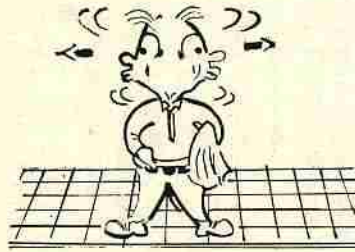
著しい車の増加にともない、交通事故が激増しております。その中には、児童の尊い犠牲者をかなり出していますので、学校や家庭においては、児童を交通事故から守るため特に次のことがらに注意して、交通安全の指導につとめましょう。

- 一、右側通行の励行  
歩道を歩く。歩道のないところは道路の右側を歩く。
- 二、踏切の注意  
左右をよく見て、遮断機の下まっているとき、又は信号ベルの鳴っているときは絶対とおらなさい。
- 三、横断歩道注意  
左右の車を確認し、手をあげてとおる。  
車のひんばんな国道では横断歩道以外はおらない。
- 四、自転車の場合  
左端をとおる。カーブは一時的

### 北のさん一家 工藤恒美



### みぞ、ひたりをよくみる



停止、左右前後を確認して手をあげてとおる。  
二人乗り、無灯火の禁止  
路上遊びの禁止  
ポールなげ、バドミントン、その他の遊び、などです。  
家庭においても、日常児童に対して交通事故のおそろしさを聞かせ、正しい交通のきまりを守るよう細心の注意を与えて下さい。  
なお、児童はとかく大人のまねをする傾向が強いので、まず大人が交通ルールを守り児童の手下となるよう心がけましょう。

# 衛生だより

## ▽臨時野犬掃とう

町では次の日程で、臨時野犬掃とうを行います。放し飼いは絶対にやめましょう。

### 記

- 一、期間 八月十五日から同月末日まで
- 二、区域 登別町全域
- 三、方法 毒えさを、放れている犬に投与する。

## ▽し尿浄化槽の掃除は

昨年の清掃法改正によって、これを業とする者は当該市町村長の許可を必要とする事となったので、掃除を必要とするときは(年一回必ず行いよう定められています)必ず役場衛生課に申込みようしてください。

# ご存じですか 郵便貯金の 便利な利用法

郵便局では、貯金の払いもどしの請求を受けたときに、正当な預金者であるかを確かめますが、このようとき「郵便貯金本人票」を持っていないと非常に便利です。

## 「郵便貯金本人票」は、

本人であることを郵政省が証明したもので、全国どこでも郵便局でも自由に貯金をおろすことができます。

また、万一貯金通帳をなくしたり、盗難しても払出のさい本人を確かめますので、貯金盗難防止になり、安全、便利な利用法です。なお、本人票の利用申込は各郵便局で扱っておりますので窓口にお申込み下さい。

## 北海道警察官を採用

### 受験資格

昭和十四年四月二日から昭和二十四年四月一日までに生まれた男子で、高等学校卒業程度の学力者  
試験期日、場所  
第一次試験は、九月十一日(日曜日)室蘭市で行ないます。

### 受験手続

申込用紙は各警察署に請求ください。

### 申込先

札幌市北二条西六丁目(丁札幌警察本部)  
北海道警察本部勤務

課に受験票の交付を受けて下さい。  
受付期間  
七月十八日〜九月五日  
尚、詳細については、警察署に問い合わせ下さい。



## 登別町愛情銀行へ

高橋克正(字登別町) 五、〇〇〇円  
石崎武雄(字富浦) 五、〇〇〇円

コーヒーパルイ 一、七一九円  
むつみ会二同(字来馬) 一、八五〇円

佐藤和子(登別中学校) 千羽鶴  
川端京市(字上登別) グローブとポール

前川よし(字幌別) 雑布 一〇枚  
工藤英二(字幌別) 乳母車 一台

沢木玲子(字幌別) 雑誌 七冊  
ソーダー工場事務部女子職員一同 古切手 二、〇〇〇枚

高柳商店(字来馬) 揚玉三ボール  
野村仁司(字来馬) 雑誌 七十冊

## 町の人口

(六月末現在)  
二〇、三七九人  
二〇、〇〇七人  
四〇、三八六八  
一〇、三三二世帯

## 男女別世帯数

一〇、三三二世帯

# 共同募金特報

## 昭和40年度共同募金結果報告書

昨年10月から12月までの3ヶ月間を募金期間として実施しました。昭和40年度たすけあい共同募金の成績は、おかげさまで、目標額1.20万円に対して実績額2,006,015円目標達成率167.16%という立派な成績をおさめました。

町民の皆様の温いご支援と奉仕者の方々の、ご努力に対し深く感謝申し上げます。お寄せ戴きました寄附金は、本道民間社会福祉施設や、当町社会福祉協議会などに配分され、恵まれない人々の更正や社会福祉の仕事をするため役立たせて戴きました。ここに次により簡単ながら結果のご報告申し上げます。

尚本年度共同募金運動につきましても前年同様一層のご支援とご協力を賜りたく重ねてお願い申し上げます。

昭和41年10月

共同募金登別町分会長 河野敏文

① 募 金 実 績							② 募 金 配 分 状 況			
目標額	戸 別	法 人	人 口	街 頭	歳 末 たすけあい	計	道募金会	支庁会	町社協	計
円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
1,200,000	685,299	537,200	73,437	710,079	2,006,015	385,200	31,100	1,589,715	2,006,015	

### ③ 町社会福祉協議会の支出状況

費 目	金 額	支 出 内 訳 (大別)
援 護 指 導 費	623,600 <sup>円</sup>	歳末慰問一般法外援護、心配ごと相談等
青 少 年 児 童 福 祉 費	544,757	児童生徒の修学旅行補助、子供会活動費、学童保育所関係費等
老 人 福 祉 費	114,895	老人クラブ活動補助等
母 子 福 祉 費	46,690	母子会行事補助等
身 体 障 害 者 福 祉 費	60,000	団体活動補助等
保 護 司 活 動 費	40,000	” ”
そ の 他	159,773	法外生活費一時貸付金、諸福祉事業費等
合 計	1,589,715 <sup>円</sup>	

# ★皆さん共同募金に御協力を.....

## 昭和41年度共同募金について(案)

### 1. 目 標 額

区 分	目 標 額	区 分	目 標 額
道 社 協 計 画 分	489,200円	登別町社会福祉計画分	769,700円
支庁支会経費分	41,100円	計	1,300,000円

### 2. 募 金 方 法

区 分	募 金 額	備 考
戸 別 募 金	1,250,000円	内訳(大口 500,000円 戸別 750,000円)
街 頭 募 金	50,000円	
計	1,300,000円	

3. 募 金 期 間 10月1日～11月20日まで

4. 募金納入期間 11末日まで

### 5. 地区別募金額

地 区 別	募 金 額	地 区 別	募 金 額
カ ル ル ス	9,200円	幌 別	381,300円
登 別 温 泉	274,300	富 士 鉄 社 宅	195,600
登 別	120,300	鉾 山	3,300
富 浦	16,200	富 山 岸	4,600
札 内	6,700	鷺 別	170,800
ソ ー ダ 社 宅	13,700	上 鷺 別	54,000
計		1 2	1,250,000円

### しすび

◆お互いにたすけあう精神は家族や隣人のあいだからはじまり、時代とともに大きく育ってきました。私共が善意をよせあって、それを社会福祉のために役だてようとする共同募金運動は今年も愈々はじまります。お互いの力でみんなのしあわせをたかめ明るい社会をつくるため、深く御理解下され、共同募金運動にぜひ御協力をお願い致します。